

9月定例会

九月宇治市議定例会は、九月二十日に開会、十月六日までの十七日間の会期で行われ、一般計予算案、条例改正など十四議案を可決しました。
一般会計の補正は、新たに生じた事業や国庫支出金

**一般会計予算総額は
492億3086万2千円に
8億8994万2千円を補正**

- ◆内定に伴う事業費として、合わせて八億八千九百九十四万二千円を計上。補正後から木探検隊の中で市政情報提供(約)五百万円
- ◆特別養護老人ホーム建設費補助金(社会福祉法人長)
- ◆仮留所維持修繕工事(九千三百円)
- ◆上防水など(一千三百円)
- ◆斎場維持修繕工事(九百六十万円)
- ◆市道十一外線歩道設置工事(一千五百万円)
- ◆宇治志津川緑道石防工事(一千四百万円)
- ◆道政維持修繕事業費追加(一億円)
- ◆宇治市植物公園整備事業費追加(国庫補助金の追加)内定に伴い修景池周辺、花木園・棚田、駐車場周辺施設整備など(四億八千九百八十八万三千円)
- ◆消防水利拡充事業費追加(六十トン耐震性防火水槽設置)二千二百八十八万円
- ◆小・中学校施設整備費追加(四千円)
- ◆また、次年度以降に支出されるものとして、近鉄大久保駅前交通広場用地購入事業に二十八億二千二百万円、債務負担行為を設定しました。

宇治十帖スタンプラリー

◆源氏物語を歩く旅◆

10月28日～11月5日
土・日曜、祝日に開催



今年五回目を迎える「紫式部文学賞」「紫式部市民文化賞」の受賞式まで、あと一カ月余りとなりました。市では、その関連イベントである「源氏ろまん野」の一環として、今年も宇治十帖スタンプラリーを開催します。昨年、世界文化遺産に登録された宇治上神社と平等院、「源氏物語」宇治十帖古跡をはじめ、豊かな自然の中で各時代を代表する史跡を巡るスタンプラリーは、あなたに素敵な秋の一日をプレゼントします。参加料は無料。どなたでも気軽に参加できますので、家族そろってご参加ください。問い合わせは文化観光課(☎22・31441 内線22224)へ。

■開催日
10月28日(土)・29日(日)、11月3日(火)・4日(水)・5日(木) いずれも午前9時半～午後4時

4時(雨天決行)
①基本コース(宇治十帖) 約5.3km
東屋→榎本→手習→浮舟→橋本→宇治→上神社→浮舟→橋本→宇治→上神社
②健脚コース(約9.7km) 東屋→榎本→手習→浮舟→橋本→宇治→上神社→浮舟→橋本→宇治→上神社
③特別コース(約14.1km) 東屋→榎本→手習→浮舟→橋本→宇治→上神社→浮舟→橋本→宇治→上神社

前九時半午後四時、コースを回りスタンプを押してください。一日で回っても最終日まで何日かけて回っても構いません。
*三室戸寺、平等院へはスタンプが三個以上押してあれば、無料入れます。
平等院は北側の正門のみで受け付け、鳳凰堂へ入るには、別料金がかかります。



▲昨年のスタンプラリー

■スタンプの配布
宇治市観光センター、宇治市観光案内所(宇治橋西詰)、近鉄大久保駅、市内の主な公共施設、京阪・JR・近鉄の主要駅、文化観光課で配布します。

■賞品
どちらかのコースのすべてスタンプを押したスタンプ帳を、開催日の午後五時までに手帳観光センターにお持ちください。受け付けで確認後、二階で抽選をしていただき、当選した人には素敵な賞品を渡します。

また、中学生以下の人には、先着千人にオリジナルスタンプラリーバッジをお渡しします。

■問い合わせ
開催日 宇治市観光センター(☎23・30344)
(開催日以外)文化観光課(内線22224)

都市緑化月間行事
'95 宇治市緑化フェア開催

十月十五日(日)午前十時から、西宇治公園多目的運動広場で「西宇治市緑化フェア」を開催します。この事業は、市民一人ひとりの緑化意識を高めていただくこと、都市緑化の推進を図り、宇治市と鶴宇治市公園公社が行います。

当日は多彩なイベントを企画していますので、秋の一日、家族そろってお楽しみください。

日程：10月15日(日)小雨決行
時間：午前10時半～午後3時
場所：西宇治公園多目的運動広場
入場無料

◆イベントのご案内
緑化啓蒙コーナー
パネルやパンフレットなどで緑の大切さを訴えます。
◎名木百選紹介コーナー
西宇治地域にある宇治市名木百選を写真で紹介し、緑の専門家が発言、苗木などに詳しく解説します。

◆生活排水啓蒙コーナー
生活排水についての啓蒙ビデオなどにより、川に対する思いやりを深めます。
◎地盤体験コーナー
地震における緑化役割の説明と起震車による地震の体験をします。
◎緑の相談所・園芸相談
緑の専門家が発言、苗木などに詳しく解説します。

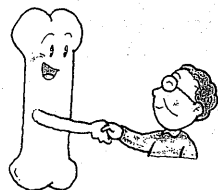
◆花木等即売コーナー
花木・園芸資材などの販売を行います。
◎花苗・球根等無料配布
午前十一時(午後一時半)に配布を予定しています。
◎お茶のふるさとコーナー
子供を対象に水と茶のふれあいを目的に木工教室を開きます。



▲昨年の木工教室

テレビ広報

さわやか宇治
「あなたの骨は大丈夫？」





10月22日(日)
午前10時45分から15分間
KBS京都 UHF34ch

妊娠そして出産、育児

知っていますか 市の制度と事業

母と子のための主な市の事業と制度

妊娠	<p>妊娠届を市民課へ</p> <p>↓</p> <p>母子健康手帳の交付</p> <p>↓</p> <p>妊婦健康診査受診票の交付 (妊婦健康診査)</p> <p>母親教室、母親教室〈調理編〉</p> <p>両親教室</p>	
出産	<p>先天性代謝異常の検査(出産した医療機関で)</p> <p>出生届を市民課へ(出生後14日以内に)</p> <p>健康保険に加入、出産育児一時金を受給</p> <p>国民健康保険加入者は、市役所国民健康保険課。</p> <p>そのほかの保険は各職場の保険担当者へ。</p> <p>乳幼児医療費支給(2歳未満)</p> <p>児童手当(3歳未満)</p> <p>新生児等訪問指導(宇治保健所)</p>	
育児	<p>3カ月児健康診査</p> <p>離乳食教室(4~6カ月)</p> <p>乳幼児相談(5カ月~3歳)</p> <p>神経芽細胞腫(小児がん)検査(6カ月)</p> <p>10カ月児健康診査</p> <p>1歳6カ月児健康診査</p> <p>3カ月児健康診査(宇治保健所)</p>	<p>予防接種</p> <p>ツベルクリン反応検査とBCG</p> <p>ポリオ</p> <p>三種混合</p> <p>麻疹</p> <p>風しん</p> <p>日本脳炎</p>

※これらは主なもので、すべてではありません。

健康診査を受けて、心配でないが、あはれは人で悩んでいない。いざいかに相談をするようにしよう。

市では三カ月児、十カ月児、一歳六カ月児の健康診査を、宇治保健所では三歳児の健康診査を行っています。日程・場所は「市民カレンダー」と「手びき」に記載していますが、いずれも対象者には個人通知をします。

子どもの健康や発育を診る大切な診査です。また、その際、診査をするだけでなく、予防接種の案内や育児に関するお話をさせていただきます。ぜひ受けさせてください。

子どもにとって忘れてはならないのが今年度から制度が変わった予防接種です。予防接種はこれまで法律で義務づけられていた業務として決められていたのですが、受けた方がよいという「努力義務」になりました。

妊娠

お母さんになる準備

妊娠をしたらまず、市役所の市民課窓口へ妊娠届を提出していただく。その際、母子健康手帳や「母子の健康ガイド」などの冊子を受け取ります。その後健康診査受診票をもらいます。これは妊婦さんが京都府の指定医療機関に限り健康診査(一回)指図(自己負担)を受けることができます。

また妊婦さんに妊娠中の食事や体調、出産、赤ちゃんの育ちなどを学んでもらう場として市内四カ所で母親教室を開いています。ほかにも、離乳食や妊婦の食事について学ぶ母親教室(調理編)、男性も共に学ぶ両親教室なども開いています。妊婦さんはご安心ください。



出産

健康な赤ちゃんを育てる

妊婦さんの長く苦しいごんごんの時期を越えて、赤ちゃんが誕生しました。生まれた赤ちゃんを含めて14日以内に出生届を市民課窓口へ提出してください。

また、新生児の家庭を保護する助産師が訪問し、栄養や感染予防の指導を行う新生児等訪問指導を宇治保健所で行っています。希望する人は母子健康手帳と一緒に渡した「母子の健康ガイド」に付いている「新生児出生通知書」を送ってください。保健所では低体重児訪問指導も行っています。「母子の健康ガイド」の「説明をよく読んで」の「説明員負担分」のうち一

妊娠をしてお産・育児、はご両親にとって期待とともに不安が多いことと思います。市や宇治保健所ではその間、お母さんや赤ちゃんに必要な様々な事業を取り組んでいます。今回はその内容を紹介します。

にちもちがらですが、同じ妊婦さん同士友だちになるよい機会です。ぜひご参加ください。

また、新生活の準備や所得の低い人の場合、栄養強化のため、生活保護世帯や所得の低い妊婦や養育費が認められ、栄養や感染予防の指導を行う新生児等訪問指導を宇治保健所で行っています。希望する人は母子健康手帳と一緒に渡した「母子の健康ガイド」に付いている「新生児出生通知書」を送ってください。保健所では低体重児訪問指導も行っています。「母子の健康ガイド」の「説明をよく読んで」の「説明員負担分」のうち一

産の経費を負担する入院助産制度があります。その際、産制費がおります。その際、産制費がおります。その際、産制費がおります。

また、健康保険から出産育児一時金などが支給されます。その際、健康保険から出産育児一時金などが支給されます。その際、健康保険から出産育児一時金などが支給されます。

子育て

一人で悩んでいないで

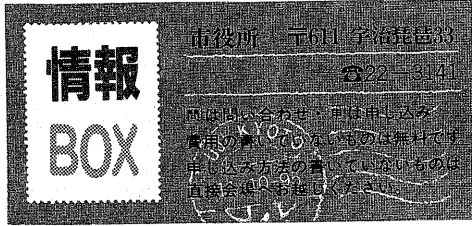
子育てはお母さんにとって大変なことです。健康診査を受けて、心配でないが、あはれは人で悩んでいない。いざいかに相談をするようにしよう。

市では三カ月児、十カ月児、一歳六カ月児の健康診査を、宇治保健所では三歳児の健康診査を行っています。日程・場所は「市民カレンダー」と「手びき」に記載していますが、いずれも対象者には個人通知をします。

子どもの健康や発育を診る大切な診査です。また、その際、診査をするだけでなく、予防接種の案内や育児に関するお話をさせていただきます。ぜひ受けさせてください。

子どもにとって忘れてはならないのが今年度から制度が変わった予防接種です。予防接種はこれまで法律で義務づけられていた業務として決められていたのですが、受けた方がよいという「努力義務」になりました。

妊娠届	市民課 内線2205~2207
出生届	保健予防課 内線2261~2263
妊婦健康診査	国民健康保険課 内線2265
母親教室、両親教室、母親教室〈調理編〉	健康医療課 内線2335
妊婦等母子栄養強化事業	福祉総務課 内線2308
3カ月児・10カ月児・1歳6カ月児健康診査	京都府 宇治保健所 ☎21-2191
離乳食、乳幼児相談	
予防接種	
その他赤ちゃんの育児・栄養・発達のことなど	
国民健康保険加入、出産育児一時金の支給	
国民健康保険以外の方は事業所の保険係	
乳幼児医療費支給	
児童手当	
入院助産制度	
新生児訪問指導・低体重児訪問指導	
先天性代謝異常等検査	
神経芽細胞腫(小児がん)検査	
3歳児健康診査	



講座・教室

■聴覚言語障害者教室(社会見学)
▷10月29日(日)午前9時、総合福祉会館前集合▷内容…信楽(陶芸教室と陶芸の森見学)▷対象…市内の聴覚言語に障害のある人。先着35人▷2145円(食費は別途各自で)
■七宝焼を楽しもうパートII
▷10月21日(日)午後1時~4時、生涯学習センター▷200円(別途材料費1000円~2000円必要)
■生涯学習センター(英会話/コンピュータ)市民講座
▷いずれも10月26日~12月6日の水曜、午後2時半~4時▷対象…18歳以上で市内在住か通勤で全くの初心者。英会話=20人、コンピュータ=18人(応募多数の場合は抽選)▷2000円
■グルメ教室Ⅲ(アフリカ料理)
▷11月6日(日)午前10時~午後1時、生涯学習センター▷2000円(実費)
■城南地域職業訓練センターの講座
▷いずれも同センター(宇治琵琶45-14、☎22-0220)へ。抽選24人。

ままでに同センター(宇治琵琶45-14、☎22-0220)へ。抽選24人。
■ワープロ初級Ver5▷11月8日~29日の水曜午後6時半~9時、土曜午前9時半~正午▷9000円。
■城南労働者福祉会館の教室
▷いずれも同会館(☎46-0780)。
■城南区立幼稚園大会
▷10月21日(日)午後2時~4時半、久御山町中央公民館▷内容…最近の宇治・城陽両警察署の管内情勢についての講演、特別講演「シンナーの恐怖」、マリンバとピアノのアンサンブルなど
■特定計量器定期検査を行います
▷10月24日(火)~27日(金)の午前10時~午後3時、産業会館

▷検査項目…尿、血液、胸部レントゲン、胃腸透視、心電図、内科、子宮がん
■第12回暴力追放・少年非行防止宇・城・久住民大会
▷10月21日(日)午後2時~4時半、久御山町中央公民館▷内容…最近の宇治・城陽両警察署の管内情勢についての講演、特別講演「シンナーの恐怖」、マリンバとピアノのアンサンブルなど
■特定計量器定期検査を行います
▷10月24日(火)~27日(金)の午前10時~午後3時、産業会館

スポーツ

■トレーニング機器実技講習会
▷10月21日(日)午後1時~と午後3時半~の2回、黄葉体育館▷対象…15歳以上(中学生は除く)。先着各30人▷1000円
■第14回市立幼稚園大会
▷10月21日(日)午後2時~4時半、久御山町中央公民館▷内容…最近の宇治・城陽両警察署の管内情勢についての講演、特別講演「シンナーの恐怖」、マリンバとピアノのアンサンブルなど

催し

■第14回市立幼稚園大会
▷10月21日(日)午後2時~4時半、久御山町中央公民館▷内容…最近の宇治・城陽両警察署の管内情勢についての講演、特別講演「シンナーの恐怖」、マリンバとピアノのアンサンブルなど
■天ヶ瀬墓地公園墓所使用者募集
7年度第2次墓所使用者を募集

広野公民館まつり

10月14日(土)・15日(日)
午前10時~午後4時

「深めよう地域の連帯」をテーマに、地域の各種団体・公民館サクルのみなさんが中心となって、展示や発表、模擬店を行います。

同館 ☎41-7450

■宇治市戦没者追悼式参列者申し込み受付
戦没者の霊を慰め、恒久平和を祈念して、宇治市戦没者追悼式(無宗教)を行います。参列を希望する人で遺族会に加入されていない人は、はがきで申し込み。▷11月10日(日)、午前10時半~11時半。文化センター小ホール▷対象…戦没者の妻・父母・兄弟姉妹及び3親等以内の祭祀者のうち一人

福祉

■母子家庭の母親半日人間ドック
▷対象…母子家庭の母親か寡婦で65歳未満の人。ただし寡婦の場合は国民健康保険の被保険者であること。先着63人▷とき・ところ…8年1月~5月の平日の午前中、京都第一赤十字病院健診センター

■天ヶ瀬墓地公園墓所使用者募集
7年度第2次墓所使用者を募集

■宇治市民絵画展の作品募集
11月30日(日)~12月3日(木)に中央公民館で開催する市民絵画展に出展する作品を募集します。▷資格…市内在住か通勤の高校生以上▷大きさ…8号~50号▷出品料…1200円
■特定計量器定期検査を行います
取引や証明などに使用する「ばかり」は必ず検査を受けてください。検査には手数料と印鑑が必要です。▷10月24日(火)~27日(金)の午前10時~午後3時、産業会館

お知らせ

■天ヶ瀬墓地公園墓所使用者募集
7年度第2次墓所使用者を募集

■96ミス宇治コンテスト 出場者募集
▷ノミネート選考=11月12日(日)・産業会館、本選考=11月19日(日)・文化センター▷応募資格=昭和47年1月1日~52年12月31日に生まれ、市内在住又は、在勤・在学中、ミス宇治として1年間各種行事に参加できる未婚の女性(高校生は不可)▷賞品…ヨーロッパ8日間の旅ほか 園所定の用紙(要写真)で宇治商工会議所内「ミス宇治コンテスト係」(宇治琵琶45-13、☎23-3101)。10月31日(日)まで。(当日消印有効)

10月17日(火)~23日(日) 薬と健康の週間

薬は正しく使いましょう

■国勢調査のご協力ありがとうございました
10月1日全国一斉に国勢調査が行われ、市民の皆様にご協力いただきました。ご記入いただいた調査票は、宇治市および京都府の点検を経て総務庁へ提出されます。調査票の内容で不明な箇所につきましては、各家庭に問い合わせをさせていただきますので、ご協力をお願いします。なお、調査がお済みでない人は、至急企画課(☎22-2523、22-8417、20-8714)へ。

おはあちゅんいっしょ
西岡セツ子さん(61歳)
石川 陵河ちゃん(8歳)
銀河ちゃん(4歳)
航河ちゃん(1歳)
(木幡花緒)

文化財見学会
宇治市が誇る文化財の要諦を、市民の文化財見学会を実施します。
▷日時:10月14日(土)午前9時~正午
▷会場:興聖寺
▷集合:当日の午前、時20分に興聖寺
▷参加費:無料
▷問い合わせ:社会教育課(☎22-0220)

第20回 河原解放文化祭
10月14日(土) 木幡河原隣保館
「動きのある文化祭」を
第二十四回河原解放文化祭が十月十四日(土)木幡河原隣保館で開催されます。

15日(日)からの一週間 行政相談週間
「行政相談制度」とは、行政に関する苦情や意見、要望などを、国から委嘱を受けた行政相談委員が受け付け、その解決や実現を図るもの。この制度について、もっと広く知っていただき、利用していただくため、国では十月十五日(日)から二十一日(土)まで「行政相談週間」と定めています。

国民健康保険の 注意
遡及期間が変わります
いずれの保険にも入っていなかった人が国民健康保険に入るとき最高2年遡及し(さかのぼり)、保険料が掛ることが法律で定められています。宇治市では、現在は6か月ですが8年1月からは1年、同年4月からは2年さかのぼって保険料を納めなくてはなりません(医療費は届け出日から給付されます)。

第7回 源氏セミナー開催
問い合わせ:文化観光課(内線2223)
NHKのラジオ番組「古典講座「源氏物語」」の講師を9年間とめられた十文字全園全短期大学学長・鈴木一雄氏をお招きし、源氏物語をわかりやすくお話ししていただきます。

行政相談委員(敬称略)
増井 繁一 伊勢田町北山5の23 ☎20-0124
瀬田 佐江子 宇治東内23 ☎21-4793
菱田 俊子 羽拍子町56の47 ☎43-2203

交差点

毎月11日号 みなさんとつくるページ



投書コーナー 私もひとこと

提案します リサイクル封筒とは、外部から届いた封筒のりしるをはがし(割りときれい

にはがれます)、折り返しに沿って裏返し、のりづけした封筒のこと。もう少し簡単に、とお考

えの向きには、封筒の住所の部分にはがらぬ。夢としては、このリサイクル封筒を障害を持つ人たちの働く

場で印刷できれば、新品と見違ふものになるのでは? 公的機関へ、すぐ実行に移していただくとを願っています。

宇治市 前田栄子

「広報課か」 前田さんからのお手紙は手製のリサイクル封筒で頂戴しました。市役所内部では簡易リサイクル封筒が自主的に使われています。送る側、受け取る側双方のリサイクルの意識が高まり、さらに徹底できれば良いと思います。

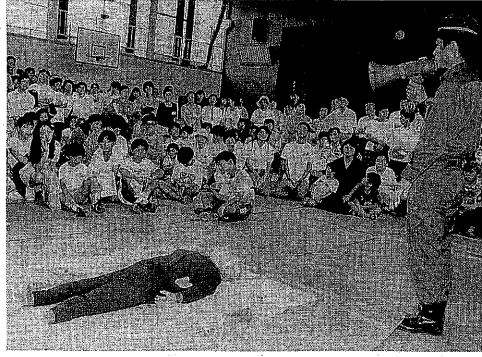
私たちの手で防災を!

御蔵山地区で 自主防災訓練



は阪神大震災を教訓に、より実践的で総合的な訓練を自分たちでやってみようと思われ、地域での自主的な大規模訓練は、市内でも近年例のないこと。訓練では、午前八時に宇治地域内で大地震が発生、

九月十日、御蔵山小学校で御蔵山学区界連絡協議会主催の防災訓練が行われ、四百人が参加、災害への備えを新たにしました。これ



▲救急隊員の話に熱心に耳を傾ける

市民情報 短信

催し

◆市民歩こう会 10月15日(日) 午前8時半、JR宇治駅前集合。山城町森林公園・蟹瀧寺方面、約14キロ(健脚向き)。昼食、雨具持参。雨天の場合は22日(日)。 友成 23・2262。

◆宇治公民館サークル「環境SOS宇治」連続講座 10月17日(火)「まだまだで

(注) 午前10時~午後3時 産業会館 千円。高須さん 52・0121。 ◆ソフトテニス宇治市選手権一般の部 10月29日(日) 午前9時~(雨天中止) 東山公園テニスコート。高校生以上、1ニスト千円。岩口さん 23・6569。

◆紫陽花コース 午後6時~とき、板倉和子先生のひとこと、板倉和子先生の指導で合唱を楽しんでいます。体験参加もできます。毎月第1・2・4金曜 午後1時半~3時半、木桶公民館。月2千円。小谷さん 32・3371。

◆アーシャルダンス・カトレア 余暇を生かし、気軽に始めませんか。初級・中級向き。毎週木曜、午後7時半~9時半、寛道ふれあいセンター。月2千円。入金金千円。東岡さん 21・3248。

わびさびの世界へ

水墨画「若竹会」



の午前10時から正午まで活動しています。現在の会員数は20人ほどで、今なら若干名の入会が可能です。

なお、同会では、10月18日(祝)から22日(日)まで宇治公民館で第5回水墨画展示会を開催。「今年は藤娘や鬼の念仏などの大津絵や、山城地区の民話を絵に表現したものだ40点を出品します。ぜひご覧ください」とのこと。(問い合わせ) 北村正樹さん (232・2640) へ。

サークルさあ来る

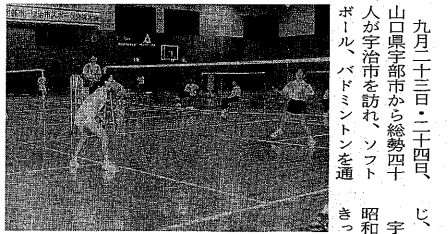
「水墨画の魅力はわび、さびを感じさせるところでしょうか。スケッチを元に下絵を書き、濃淡のある墨であっさりとし、しかし一気に描いていきます。でも、スケッチしたとおりに書くのではなく、誇張したり変形させたりするのですが、そこに書き手の性格が出てくる。そこがおもしろいのです」と、代表の北村さん。若竹会では、年1回の展示会と公民館まつりを主な発表の場に、第1・3水曜

いきました。参加者の一人西村孝さんは「あの地震以後、非常持ち出しを用意したお風呂に水を張っておくように心がけています。今日の訓練では消火器も使ったし、実際に役立てるときができてうれしいです。同じよう

我和久さんは「災害への備えは市の対応はもういいですが、まず、地域や家庭での備えが必要だと痛感しました」と話していました。同協議会では今後、地域独自の防災計画を策定していきたいとしています。

よりの生活へ

宇部市とスポーツ交流



九月二十三日、二十四日、山口県宇部市から総勢四十人が宇治市を訪れ、ソフトボール、バドミントンを通じ、交流を深めました。宇部市とのお付き合いは昭和六十三年の京都団体がきっかけ。市の名前が「宇部」ということもあり、平成三年からお互い訪問し合っているという交流が始まりました。開会式の後、バドミントンは黄葉体育館で、ソフトボールは西宇治公園で試合を開始。笑い声も起こる和気あいあいとした雰囲気の中、折見せる激しいバド



▲両市で記念品を交換し、ガッツリ握手

ルはさすが両市の代表と感じさせるものでした。二日目はあいにくの天気のため一部予定を変更したものの、無事に終了。総合結果は引き分けになりました。宇部市からのバドミントン選手一人、福水正一さんは「成績より交流という雰囲気がいいますね。気楽に参加しましたが、こんなに歓迎していただき、おまかせでした。今度はずり部市でお会いしましょう」と話していました。



レンズを通して「茶」を見つめて 「山城茶の歳時記」写真展

11月3日(祝)~6日(月) 宇治公民館で

アマチュア写真作家小西保さん(26)が「茶」にまつわる写真を集め、十一月三日(祝)から六日(月)まで宇治公民館で写真展「山城茶の歳時記」を開催します。この写真展は、茶の木の発芽から茶ができるまでの工程をはじめ、茶にかかわる伝統行事や祭など、山城地方を中心に二十年間撮りためてきた作品から百数十点を選んだもの(左写真)。小西さんは「これまで追いつけてきたテーマの集大成として、『さすがのまぢ宇治』と言われる写真展にしたい」と話しています。入場は無料。詳しくは小西さん(21・4099)へ。